

安全のために、充填方法および保管方法を必ず守ってください。

- 
- ① 指先もしくは爪でノズルを押しエア抜きをする。
 - ② アダプターをノズルに差込み、ポンペを垂直にして充填して下さい。
 - ③ カートリッジ裏面上部の赤い線まで充填して下さい。
 - ④ コンロ本体の器具栓にカートリッジをしっかり回し入れます。
 - ⑤ 火力調整ツマミを反時計回りに3～4回クリックの位置で点火して下さい。
 - ⑥ 点火3～4分で炎が安定し小さくなりますが、通常この位置でお使い下さい。
 - ⑦ 更に火力を必要とされる場合は、反時計回りに回して炎を調整して下さい。
 - ⑧ 消火＝火力調整ツマミを時計回りに回しきり消火します。
 - ⑨ 消火後は必ずコンロ本体からカートリッジを取り外して下さい。
 - ⑩ カートリッジならびに充填用ポンペはキャップをしっかりとつけ、40℃以下のところへ保管して下さい。

メニューに合わせて必要な量だけ充填可能な
ガス充填カートリッジ プロファイヤー。
充填量が違っても火力は同じです！

パワーは同じ！



PF-200-1

※カラの容器にカートリッジ上部の赤いラインまで充填する場合、(上記説明図③) 16回分の充填が可能です。

⚠ ご注意
従来カセットコンロにはノズルその他の形状が異なるため使用できません。



SR-400

高圧ガス保安法
適用除外容器

⚠ ご注意

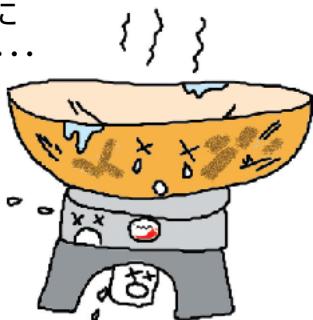
- 工場出荷時点にてプロファイヤー専用ガスにより、火力その他調整を行っております。
- ご使用の際は必ずプロファイヤー専用ガスをお使い下さい。カセットコンロ用ガスその他を使用されますと、十分な火力を得られないとともに、故障または事故の原因となります。
- 充填は必ず火気のない平らな場所で行って下さい。
- カートリッジの使用期限の目安はお買い上げより2年間となっております。安全のため、使用期限を必ず守って下さい。



<空炊きは絶対にしないで下さい>

こんなことになっていませんか？

料理が終わっているのに
消火忘れてカラ炊きに・・・
鍋もコンロも
カートリッジも
悲鳴を上げています。



常に満充填で使用される場合、料理によっては食事が終わった後も消火忘れによって燃焼が続くことがあります。いわゆる「**空炊き**」状態となり、器具の故障・破損の原因となります。

<斜め装着厳禁>

きっちり ねじ入れして下さい！



カートリッジ装着時の注意点

ガスの充填カートリッジは、ねじ式になっておりますので、本体の装着部分にきっちり、ねじ入れして下さい。少しでも傾きますと、そこからガスが漏れ、**引火の原因**となります。カートリッジを装着された後は、本体の装着部分の**目視確認**を必ず行って下さい。